

研究発表プログラム

9月27日(日) 午前

開始時刻	第1会場	第2会場
	【中長期変動Ⅰ】 座長: 田口文明(JAMSTEC)	【内湾・沿岸域Ⅰ】 座長: 小田巻実(三重大生物資源)
10:00	101 近年の地球温暖化の停滞における海洋熱吸収の役割 ○岡頭(東大大気海洋研)	201 潮流エネルギー賦存量の推定と潮流発電実現への試み ○山口創一(九大院総理工)・経塚雄策(九大院総理工)・吉田恭輔(九大院総理工)
10:20	102 CMIP5モデルでの北太平洋の領域海面高度将来変化と大気循環変化 ○寺田美緒(北大院理)・見延庄士郎(北大院理)	202 伊予灘および遠州灘沿岸域における陸域起源物質海洋分散の季節変動特性 ○鈴江洋太(神戸大院工)・内山雄介(神戸大院工)
10:40	103 北西太平洋海洋長期再解析(FORA-WNP30) 1. データ同化システムとプロダクトの概要 ○石川洋一(JAMSTEC)・若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・西川史朗(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・西川悠(JAMSTEC/JSPS)・蒲地政文(気象研)・倉賀野連(気象研)・高槻靖(気象研)・藤井陽介(気象研)・碓氷典久(気象研)・豊田隆寛(気象研)・広瀬成章(気象研)	203 福島沿岸域における浅海域・河川由来懸濁態放射性核種の海洋分散 ○山西琢文(神戸大院工)・内山雄介(神戸大院工)・津旨大輔(電中研)・三角和弘(電中研)
	【中長期変動Ⅱ】 座長: 岡頭(東大大気海洋研)	【内湾・沿岸域Ⅱ】 座長: 山口創一(九大院総理工)
11:00	104 北太平洋西岸境界流の南北変位と海洋表層貯熱量変動 ○田口文明(JAMSTEC-APL)・Niklas Schneider(ハワイ大)・野中正見(JAMSTEC-APL)・佐々木英治(JAMSTEC-APL)	204 河川プリュームの挙動に対する非静水圧応答の観測とモデリング(2) ○岩中祐一(九大院総理工)・磯辺篤彦(九大応力研)
11:20	105 黒潮続流南方海域における深層流の中規模変動 ○宮本雅俊(東大大気海洋研)・岡英太郎(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・藤尾伸三(東大大気海洋研)・黒木聖夫(JAMSTEC)・羽角博康(東大大気海洋研)	205 熊野灘流動場の渦度と発散 - 簡易GPS漂流ブイによる観測 - ○小田巻実(三重大生物資源)・内田誠(前勢水丸船長)・前川陽一(三重大勢水丸)・中村亨(三重大勢水丸)・岡田果林(三重大勢水丸)
11:40	106 おしよろ丸東経155度定線で観察される移行領域モード水水温の長期変動特性 ○杉本周作(東北大学際研)・上野洋路(北大水産)・星直樹(北大水産)	206 2013, 2014年夏季有明海において観測された内部潮汐 ○堤英輔(九大応力研)・松野健(九大応力研)・河野史郎(いであ)・高島創太郎(いであ)

9月27日(日)午前

開始時刻	第3会場
	【基礎生産・衛星・モデル I】 座長:岸道郎(北大水産)
10:00	301 海色衛星データを用いた黒潮域の植物プランクトン群集別 Chla/C比の推定 ○平田貴文(北大院地球環境)
10:20	302 GCOM-C/SGLIによるクロロフィルa濃度推定 ○村上浩(JAXA/EORC)
10:40	303 植物プランクトン群集におけるサイズ組成分布のシフト ○和賀久朋(北大院水産)・平譚享(北大院水産)・藤原周(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)・鈴木光次(北大院地球環境)・高尾信太郎(北大院環境)・斎藤誠一(北大極域セ)
	【基礎生産・衛星・モデル II】 座長:平田貴文(北大院地球環境)
11:00	304 山陰沖遠距離海洋レーダ観測海域におけるプランクトン調査 ○滝川哲太郎(水大校)・小針統(鹿大水産)・渡辺俊輝(山口水研セ)・森本昭彦(愛媛大沿岸セ)・永沼元(名大院環境)・首藤雄一郎(水大校)・杉谷茂夫(NICT)・岩井宏徳(NICT)・久島萌人(名大水循環セ)・藤井智史(琉大工)・市川香(九大応力研)・雨谷純(NICT)
11:20	305 衛星データの準リアルタイム可視化を行うWebサービスの開発 ○照井健志(極地研)・杉村剛(極地研)・矢吹裕伯(極地研/JAMSTEC)
11:40	306 モデル高解像度化にともなう低次生態系の応答変化 ○高山勝巳(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・鬼塚剛(水研セ瀬戸内水研)

9月27日(日) 午後

13:00～14:30 ポスターセッション立会説明 奇数番号

開始時刻	第1会場	第2会場
	【熱帯域・インド洋Ⅰ】 座長:植木巖(JAMSTEC-RCGC)	【内湾・沿岸Ⅲ】 座長:寛茂穂(水研セ)
14:30	<p>107 東部熱帯太平洋と熱帯大西洋の海面水温偏差場に見られる南北ダイポール変動とその将来変化</p> <p>○谷本陽一(北大院地球環境/JAMSTEC)・ト部佑介(気象庁)・前田修平(気象研)</p>	<p>207 有明海における大潮・小潮周期に対する成層構造と溶存酸素濃度の応答</p> <p>○坂口翔一(九大院総理工)・松野健(九大応力研)・堤英輔(九大応力研)</p>
14:50	<p>108 二種類のインド洋ダイポールモード現象に伴う海面水温偏差の形成機構の違い</p> <p>○遠藤理(東大院理)・東塚知己(東大院理)</p>	<p>208 グリーン関数を用いた有明海においてレーダ観測で得られたM2分潮流速の物理的内挿</p> <p>○坪野考樹(電中研)・津旨大輔(電中研)・三角和弘(電中研)</p>
15:10	<p>109 メトリックを用いたインド洋ダイポールモード現象の発達過程の定量化</p> <p>○谷崎知穂(東大院理)・東塚知己(東大院理)</p>	<p>209 仮想津波観測実験に基づく海洋レーダ津波検知距離の検討</p> <p>○藤良太郎(愛媛大院理工)・日向博文(愛媛大院理工)・藤井智史(琉球大)・片岡智哉(国総研)・高橋智幸(関西大)</p>
	【熱帯域・インド洋Ⅱ】 座長:谷本陽一(北大院地球環境)	【内湾・沿岸Ⅳ】 座長:坪野考樹(電中研)
15:30	<p>110 風応力場の変動が近年の海盆スケールの海面水位変動に及ぼす影響 —インド洋及び太平洋の水位変化—</p> <p>○鈴木立郎(JAMSTEC)</p>	<p>210 マルチコプターを用いた沿岸域用海色センサの開発</p> <p>○杉山領(東海大海洋)・大石友彦(東海大海洋)・田中昭彦(東海大海洋)・丹佑之(国際海洋開発)</p>
15:50	<p>111 マダガスカル島沿岸における西岸境界流の経年変動を励起する風応力偏差の要因</p> <p>○山上遥航(東大院理)・東塚知己(東大院理)</p>	<p>211 数値モデルを用いた松島湾における降水量増加後の流動構造</p> <p>○大野創介(水研セ東北水研)・寛茂穂(水研セ東北水研)・阿部博和(水研セ東北水研)</p>
16:10	<p>112 西部熱帯太平洋における日周期SST変動 —係留ブイ観測からの知見—</p> <p>○植木巖(JAMSTEC-RCGC)</p>	<p>212 松島湾におけるマガキ採苗不良のメカニズム</p> <p>○寛茂穂(水研セ東北水研)・神山孝史(水研セ東北水研)・阿部博和(水研セ東北水研)・花輪正一(宮城水技セ)・太田裕達(宮城水技セ)・松浦良(宮城水技セ)</p>
16:30	<p>113 ミンダナオドーム直上で観測されたソルトフィンガー</p> <p>○今泉孝男(気象庁)</p>	<p>213 沿岸メソスケールにおけるアマモ流動阻害効果の解析</p> <p>○茂木博匡(港空研)・田口浩一(サイエンスアンドテクノロジー/ハイドロソフト)・中川康之(港空研)・畑恭子(いであ)・桑江朝比呂(港空研)</p>

9月27日(日)午後

13:00～14:30 ポスターセッション立会説明 奇数番号

開始時刻	第3会場
	【融解水・鉄】 座長:乙坂重嘉(JAEA)
14:30	<p>307 オホーツク融氷水が親潮域の栄養環境に与える影響</p> <p>○西岡純(北大低温研)・黒田 寛(水研セ北水研)・葛西広海(水研セ北水研)・村山愛子(北大低温研)・鈴木光次(北大院地球環境)</p>
14:50	<p>308 グリーンランド氷床北西部Thule地域沿岸における高濁度海水域の変動</p> <p>○大橋良彦(北大院環境)・飯田高大(北大水産)・杉山慎(北大低温研)・青木茂(北大低温研)</p>
15:10	<p>309 オホーツク海の海氷中に含まれる粒子の鉄溶出量</p> <p>○漢那直也(北大院環境)・西岡純(北大低温研)・Delphine Lannuzel(タスマニア大海洋・南極研)・Pier van der Merwe(タスマニア大海洋・南極研)</p>
	【放射性セシウム】 座長:小笠恒夫(水研セ中央水研)
15:30	<p>310 海底土セシウム137の不均質空間分布の形成プロセス</p> <p>○東博紀(環境研)・森野悠(環境研)・古市尚基(環境研)・大原利真(環境研)</p>
15:50	<p>311 2014年5月に福島沿岸域で採取した堆積物中の粒径別の放射性セシウム濃度</p> <p>○福田美保(放医研)・山崎慎之介(放医研)・青野辰雄(放医研)・吉田聡(放医研)・高澤伸江(海洋大)・石丸隆(海洋大)・神田穰太(海洋大)</p>
16:10	<p>312 福島周辺海域における海底堆積物中の¹²⁹I/¹³⁷Cs比から推測される海底付近での物質輸送</p> <p>○乙坂重嘉(JAEA)・佐藤雄飛(JAEA)・鈴木崇史(JAEA)・桑原潤(JAEA)</p>
16:30	<p>313 2011年度海域モニタリングで得られた福島第一原子力発電所から約300km圏内の放射性セシウムの拡がり</p> <p>○熊本雄一郎(JAMSTEC)・山田正俊(弘前大)・帰山秀樹(水研セ)・青山道夫(福島大)・浜島靖典(金沢大)・村田昌彦(JAMSTEC)・河野健(JAMSTEC)</p>

9月28日(月) 午前

開始時刻	第1会場	第2会場
	【亜熱帯域】 座長: 石川洋一 (JAMSTEC)	【乱流・微細構造 I】 座長: 吉川裕 (京大院理)
9:00	114 北太平洋冬季混合層深の経年から十年規模変動についての 全球海洋再解析アンサンブルを用いた解析 ○豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・倉賀野連(気象研)・蒲地政文(気象研)・増田周平(JAMSTEC)・石川洋一(JAMSTEC)・淡路敏之(ORA-IP)	214 外洋域での乱流鉛直混合に伴う物質輸送に関する観測的研究 ○田中雄大(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)・西岡純(北大低温研)・鈴木光次(北大院地球環境)・小川浩史(東大大気海洋研)
9:20	115 低渦位強度を用いた北太平洋亜熱帯モード水の時空間変動の研究 ○中村直希(東北大院理)・須賀利雄(東北大院理/JAMSTEC)	215 Vertical mixing due to double diffusion in the tropical western Pacific ○李チョロン(北大理)・Kyung-Il Chang(ソウル大)・Jae Hak Lee(KIOST)・Kelvin J. Richards(IPRC)
	【混合域・亜寒帯域 I】 座長: 三寺史夫 (北大低温研)	
9:40	116 ベーリング海陸棚域の流量評価とその季節変動 ○足立崇典(北大院水産)・大西広二(北大院水産)	216 アイコナル計算による乱流パラメタリゼーションの有効性の検証 ○伊地知敬(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)
10:00	117 アリュージョン渦におけるクロロフィル分布の時間変化 ○斎藤類(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)・小松幸生(東大院新領域/東大大気海洋研)・石山宙夢(北大院環境)・上野洋路(北大院水産)	217 Osbornによる渦拡散係数推定式のLESシミュレーションによる評価 ○松尾敏宏(九大院総理工)・和方吉信(九大応力研)
		【乱流・微細構造 II】 座長: 相木秀則 (JAMSTEC)
10:20	118 水中グライダーを用いた混合水域の水平構造スケール解析 ○伊藤進一(東大大気海洋研)・奥西武(水研セ東北水研)・寛茂穂(水研セ東北水研)・和川拓(水研セ日水研)・長谷川大介(水研セ東北水研)・大野創介(水研セ東北水研)・黒田寛(水研セ北水研)・清水勇吾(水研セ中央水研)	218 慣性振動の励起減衰過程のLES数値計算による考察 ○新井駿平(九大院総理工)・和方吉信(九大応力研)
	【混合域・亜寒帯域 II】 座長: 伊藤進一 (東大大気海洋研)	
10:40	119 三陸・釧路沖を北上する高気圧渦の内部構造と伝播特性 ○金子仁(東大大気海洋研)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・瀬瀬慎也(JAMSTEC-RCGC)・奥西武(水研セ東北水研)・細田滋毅(JAMSTEC-RCGC)・須賀利雄(JAMSTEC-RCGC/東北大院理)	219 表層境界層における流動構造の観測 ○吉川裕(京大院理)・油布圭(九大応力研)・鬼塚剛(水研セ瀬戸内水研)・馬場康之(京大防災研)・木元克則(水研セ西海水研)

9月28日(月) 午前

開始時刻	第3会場
	【中長期変動・温暖化】 座長:長谷川大介(水研セ東北水研)
9:00	314 太平洋沿岸におけるN ₂ OFluxの水塊分析による推定 ○和田真平(神戸大院海事)・林美鶴(神戸大内海セ)
9:20	315 CCSにおける海底下貯留CO ₂ 漏出検出手法 —DICとDOの関係に着目して— ○内本圭亮(RITE)・喜田潤(RITE)
9:40	316 亜熱帯モード水サブダクションの十年規模変動とその生物地球化学的影響 ○岡英太郎(東大大気海洋研)・Bo Qiu(ハワイ大)・高谷祐介(気象庁)・延与和敬(気象庁)・笹野大輔(気象研)・小杉如央(気象研)・石井雅男(気象研)・中野俊也(気象庁)・須賀利雄(東北大院理/JAMSTEC-RCGC)
10:00	317 サブダクションに伴う混合層底での全球人為起源炭素輸送量の推定 ○遠山勝也(気象研)・Keith Rodgers(Princeton Univ.)・Bruno Blanke(CNRS/IFREMER/UBO)・Olivier Aumont(LOCEAN)・Daniele Iudicone(Stazione Zoologica Anton Dohrn)
	【堆積物・底質】 座長:山口一岩(香川大農)
10:20	318 北海道苫小牧沖海底コアに認められた低次生産の100年スケール変動 ○清都真子(愛媛大院理工)・加三千宣(愛媛大沿岸セ)・佐川拓也(金沢大院理工)・中村有吾(北大院理)・槻木玲美(松山大法)・谷幸則(静岡県大)・大西広二(北大院水産)・池原実(高知大コアセ)・山本正伸(北大院地球環境)
10:40	319 Heavy metal distribution in surface sediments of coastal environment, Shido Bay, Seto Inland Sea. ○Koomklang Jidapa(香川大農/愛媛大院連大)・Tada Kuninao(香川大農)・Kagiya Toshinori(香川大農)・Komai Yukio(大阪工業大)

9月28日(月) 午前

開始時刻	第 1 会場	第 2 会場
11:00	<p>120 親潮海域における平均流の力学:海底地形が風成循環に与える影響</p> <p>○西垣肇(大分大教育)・三寺史夫(北大低温研)・美山透(JAMSTEC)・宮澤泰正(JAMSTEC)</p>	<p>220 海面加熱時の潮流海底境界層の特性 (II)</p> <p>○平野真弘(京大院理)・秋友和典(京大院理)・田中潔(東大大気海洋研)・坂本圭(気象研)</p>
11:20	<p>121 北太平洋移行領域における準定常ジェットの形成と特性曲線</p> <p>○三寺史夫(北大低温研)・美山透(JAMSTEC)・西垣肇(大分大)・中野渡拓也(極地研)・中村知裕(北大低温研)・和川拓(水研セ日水研)・古恵亮(JAMSTEC)・藤井陽介(気象研)・伊藤進一(東大大気海洋研)</p>	<p>221 高速水温計を用いたCTD フレーム搭載型乱流観測の有用性検証</p> <p>○後藤恭敬(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)・長澤真樹(東大大気海洋研)</p>
11:40	<p>122 北太平洋移行領域・準定常ジェットの力学 —海膨上の時計回り順圧流—</p> <p>○美山透(JAMSTEC)・古恵亮(JAMSTEC)・三寺史夫(北大低温研)・西垣肇(大分大)</p>	

9月28日(月) 午前

開始時刻	第3会場
11:00	<p>320 有明海湾奥部における底質の変動について</p> <p>○川岸寛(いであ)・松野健(九大応力研)・河野史郎(いであ)</p>
11:20	<p>321 亜寒帯沿岸域の底層における硝化活性に与える堆積物の影響</p> <p>○渡部友日(北大院環境)・工藤勲(北大院環境/北大院水産)・陳世傑(北大院環境)</p>
11:40	<p>322 陸奥湾における貧栄養化とホタテガイ養殖の関係 ーホタテガイ糞粒の沈降フラックスとその生分解性ー</p> <p>○工藤勲(北大院水産)・神野典勇(北大水)・陳世傑(北大院環境)・渡部友日(北大院環境)</p>

9月28日(月) 午後

13:00～14:30 ポスターセッション立会説明 偶数番号

開始時刻	第1会場	第2会場
	【極域Ⅰ】 座長:北出裕二郎(海洋大院)	【海洋力学Ⅰ】 座長:遠藤貴洋(東大海洋アライアンス)
14:30	<p>123 北極海チャクチ深海平原の春季水温極大</p> <p>○渡邊英嗣(JAMSTEC-IACE)・小野寺丈尚太郎(JAMSTEC-IACE/JAMSTEC-RCGC)・西野茂人(JAMSTEC-IACE)・菊地隆(JAMSTEC-IACE)</p>	<p>222 中緯度惑星波と赤道波によるエネルギーフラックスの全球シームレス解析に向けて</p> <p>○相木秀則(JAMSTEC)・高谷康太郎(京産大)・Richard J. Greatbatch(GEOMAR/Univ of Kiel)</p>
14:50	<p>124 北極バロー沖沿岸ポリニヤにおけるフラジルアイスの生成・沈降と堆積物粒子の上方輸送の観測</p> <p>○伊藤優人(北大院環境)・大島慶一郎(北大低温研)・深町康(北大低温研)・清水大輔(極地研)・Andrew R. Mahoney(アラスカ大)・Hajo Eicken(アラスカ大)</p>	<p>223 西岸境界流続流ジェットへの渦運動量フラックスの影響</p> <p>○青木邦弘(東大院理)・久保川厚(北大院地球環境)・古恵亮(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)</p>
15:10	<p>125 北極海の海水厚変動過程:海氷中期予測手法の改良</p> <p>○木村詞明(極地研/東大院新領域)・館山一孝(北見工大)・山口一(東大院新領域)・永川圭介(東大院新領域)・福馬智生(東大工)・宮田佳祐(東大工)</p>	<p>224 陰解法による外部重力波短波長領域の表現</p> <p>○松村義正(北大低温研)</p>
	【極域Ⅱ】 座長:木村詞明(極地研)	
15:30	<p>126 AMSR-Eデータを用いた南極海における海水の結氷・融解過程に関わる熱塩フラックスデータセットの作成</p> <p>○二橋創平(苫小牧高専)・大島慶一郎(北大低温研)</p>	<p>225 Internal tidal waves off the North-Eastern Japan</p> <p>○Varlamov Sergey(JAMSTEC-APL)・宮澤泰正(JAMSTEC-APL)・田村仁(JAMSTEC-APL)</p>
		【海洋力学Ⅱ】 座長:松村義正(北大低温研)
15:50	<p>127 ビンセンス湾沖南極底層水の形成に関する考察</p> <p>○北出裕二郎(海洋大院)</p>	<p>226 準線形・非線形での渦と内部波の相互作用</p> <p>○伊藤薫(北大低温研)・中村知裕(北大低温研)</p>
16:10	<p>128 海底地形が南極周極流域の渦特性と流量に及ぼす影響</p> <p>○山本紀幸(京大院理)・秋友和典(京大院理)</p>	<p>227 津波に対する湾水応答特性のマッピングに向けて</p> <p>○遠藤貴洋(東大海洋アライアンス)・稲津大祐(東大海洋アライアンス)・早稲田卓爾(東大海洋アライアンス/東大院新領域)・田島芳満(東大海洋アライアンス/東大院工)・日比谷紀之(東大海洋アライアンス/東大院理)</p>

9月28日(月) 午後

13:00～14:30 ポスターセッション立会説明 偶数番号

開始時刻	第3会場
	【栄養塩 I】 多田邦尚(香川大農)
14:30	<p>323 干潟・浅場一体型メソコスム水槽を活用した製鋼スラグの浅場造成材としての安全性の検証実験</p> <p>○小杉知佳(新日鉄住金)・加藤敏朗(新日鉄住金)・畑恭子(いであ)</p>
14:50	<p>324 日本海対馬暖流域表層でのリン酸塩濃度の長期減少傾向</p> <p>○児玉武稔(水研セ日水研)・久賀みづき(水研セ日水研)・井桁庸介(水研セ日水研)</p>
15:10	<p>325 硝酸塩乱流鉛直フラックスの高解像度計測に関する研究</p> <p>○長谷川大介(水研セ東北水研)・安田一郎(東大大気海洋研)・田中雄大(東大大気海洋研)・後藤恭敬(東大大気海洋研)</p>
15:30	<p>326 黒潮続流南縁における中規模渦周辺での硝酸塩輸送過程</p> <p>○奥西武(水研セ東北水研)・金子 仁(東大大気海洋研)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・額額慎也(JAMSTEC-RIGC)・瀬藤 聡(水研セ中央水研)・黒田 寛(水研セ北水研)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)</p>
	【栄養塩 II】 座長:斎藤光代(岡山大環境生命)
15:50	<p>327 黒潮内側域における冬季栄養塩躍層深度の長期変動</p> <p>○小埜恒夫(水研セ中央水研)・児玉武稔(水研セ日水研)・清水勇吾(水研セ中央水研)・廣江豊(水研セ中央水研)・日高清隆(水研セ中央水研)</p>
16:10	<p>328 河口干潟域の水柱の一次生産速度に対する水温・光・栄養塩の影響</p> <p>○東菌圭吾(香川大農)・山口 一岩(香川大農)・一見和彦(香川大瀬戸内研セ庵治)・多田 邦尚(香川大農)</p>

9月28日(月) 午後

開始時刻	第1会場	第2会場
16:30		<p>228 枕崎湾のあびき現象の発生機構 — 沖合陸棚上での固有振動についての考察—</p> <p>○福澤克俊(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)</p>
18:30~20:30 懇親会 (道後温泉大和屋本店)		

9月28日(月) 午後

開始時刻	第3会場
16:30	<p>329 大雨と備讃瀬戸東部の栄養塩・クロロフィルa濃度:高頻度定点観測結果の解析</p> <p>○山口一岩(香川大農)・平出直人(香川大農)・多田邦尚(香川大農)・岸本浩二(香川大瀬戸内研セ庵治)・一見和彦(香川大瀬戸内研セ庵治)</p>
18:30~20:30 懇親会 (道後温泉大和屋本店)	

9月29日(火) 午前

開始時刻	第1会場	第2会場
	【大気海洋相互作用 I】 座長: 東塚知己(東大院理)	【東シナ海】 座長: 磯辺篤彦(九大応力研)
9:00	129 短波放射の日周変動が大気海洋結合系における海洋混合層に与える影響 ○牛島悠介(京大院理)・吉川裕(京大院理)	229 長江希积水が励起する夏季東シナ海の大气応答 ○中川智文(鹿大院理工)・加古真一郎(鹿大院理工)・高山勝巳(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)
9:20	130 全球海面熱・淡水フラックス推定のための海面水温プロダクト ○富田裕之(名大水循環セ)・日原勉(東海大海洋)・久保田雅久(東海大海洋)	230 ケラマギャップのBottom Overflowによる鉛直混合 ○仁科文子(鹿大水産)・中村啓彦(鹿大水産)・朴在勲(KIOST)・長谷川大介(水研セ東北水研)・日比谷紀之(東大院地球惑星)・田中祐希(東大院地球惑星)
9:40	131 気象研大気海洋モデル(60km-AOGCM)に見られる台風気候値と海洋の寄与 ○尾形友道(筑波大生命環境系)・足立恭将(気象庁)・水田亮(気象研)・尾瀬智昭(気象研)	231 トカラ海峡におけるADCPデータと高分解能モデルの流向・流速比較 ○福永健史(九大院総理工)・広瀬直毅(九大院総理工/九大応力研)・劉天然(九大応力研)・山城徹(鹿大院理工)・山田博資(みずほ情報総研)・富安正藏(鹿児島水技セ)・種子田雄(水研セ西水研)
	【大気海洋相互作用 II】 座長: 富田裕之(名大水循環セ)	【日本海 I】 座長: 木田新一郎(JAMSTEC)
10:00	132 ROMSを用いた力学的ダウンスケーリングによる北西太平洋の将来海面高度変化の予測 ○劉昭君(北大院理)・見延庄士郎(北大院理)・佐々木克徳(北大院理)・寺田美緒(北大院理)	232 底層フロントの南北変位にともなう日本海深層の溶存酸素量変動 ○千手智晴(九大応力研)
10:20	133 気候モデル実験結果を用いた千島付近の鉛直混合18.6年周期変動に伴う北太平洋熱帯域の変動に関する解析 古川啄郎(東大大気海洋研)・○安田一郎(東大大気海洋研)・羽角博康(東大大気海洋研)・建部洋晶(JAMSTEC)・田中祐希(東大院理)	233 日本海表層の水隕形成メカニズム ○吉田尚郁(NPEC)・劉茜(NPEC/富山大理)・張勁(NPEC/富山大理)・広瀬直毅(九大応力研)・高山勝巳(九大応力研)
10:40	134 CFESで再現されたアガラス水温前線の緩和過程 ○大石俊(東大院理)・東塚知己(東大院理/JAMSTEC)・小守信正(JAMSTEC)	234 対馬・宗谷海峡における表層流速変動の相関 ○佐原賢紀(京大院理)・吉川裕(京大院理)・江淵直人(北大低温研)・市川香(九大応力研)

9月29日(火) 午前

開始時刻	第3会場
	【栄養塩 III】 座長: 高部由季(東大大気海洋研)
9:00	<p>330 瀬戸内海島嶼部の藻場分布域における地下水流出の評価</p> <p>○齋藤光代(岡山大院)・小野寺真一(広島大院)・大久保賢治(岡山大院)・古森旭(岡山大)・Alexey Katin(岡山大院)・Stefanie Pietschmann(岡山大院)・有富大樹(広島大院)・金広哲(広島大院)・丸山豊(広島大院)</p>
9:20	<p>331 アマモ場堆積物間隙水中の無機態窒素の動態</p> <p>○朝日俊雅(香川大農)・一見和彦(香川大瀬戸内研セ庵治)・多田邦尚(香川大農)</p>
	【有機物・微生物 I】 座長: 多田雄哉(北大院地球環境)
9:40	<p>332 小笠原諸島・父島における海洋有機エアロゾルの長期変動: 低分子ジカルボン酸の組成と安定炭素同位体比</p> <p>○河村公隆(北大低温研)・立花英里(北大低温研)</p>
10:00	<p>333 夏季の有明海における栄養塩と懸濁・溶存態有機物の起源と分解特性</p> <p>○尾崎健史(長崎大院水産・環境)・梅澤有(長崎大院水産・環境)・山口聖(長崎大院水産・環境/佐賀有明水振セ)・野崎龍(長崎大院水産・環境)・森井康宏(長崎大水産)・山脇信博(長崎大水産)</p>
10:20	<p>334 広島湾における有色溶存有機物(CDOM)に対するカキ養殖の影響について</p> <p>○関藤怜志(広大院生物圏)・梅原亮(広大環安セ)・奥田哲士(広大環安セ)・中井智司(広大院工)・長尾正之(産総研GSJ/広大院生物圏)・西嶋渉(広大環安セ)</p>
10:40	<p>335 強混合エスチュアリー有明海・六角川における貧酸素化</p> <p>○速水祐一(佐賀大低平地沿岸セ)・和田実(長崎大)・郡山益実(佐賀大)・荒巻裕(佐賀有明水振セ)・伊藤毅史(佐賀有明水振セ)</p>

9月29日(火) 午前

開始時刻	第1会場	第2会場
	【大気海洋相互作用Ⅲ】座長: 安田一郎(東大大気海洋研)	【日本海Ⅱ】座長: 千手智晴(九大応力研)
11:00	<p>135 混合層厚の南北勾配が黒潮続流域における海面水温前線の緩和に果たす役割</p> <p>○東塚知己(東大院理)・Meghan F. Cronin (NOAA/PMEL)</p>	<p>235 日本海通過流の季節変動メカニズムⅡ</p> <p>○木田新一郎(JAMSTEC-APL)・Bo Qiu(ハワイ大)・Jiayan Yang(WHOI)・Xiaopei Lin(中国海洋大)</p>
11:20	<p>136 CMIP5モデルで再現されたニンガルー・ニーニョ現象の振幅差の要因</p> <p>○木戸晶一郎(東大院理)・片岡崇人(東大大気海洋研)・東塚知己(東大院理)</p>	<p>236 丹後半島沿岸域で観測された近慣性周期変動の増幅</p> <p>○山崎恵市(海洋大院)・北出裕二郎(海洋大院)・井桁庸介(水研セ日水研)・熊木豊(京都海洋セ)・渡邊達郎(水研セ)</p>
11:40	<p>137 Low salinity signal on the high salinity subsurface water during negative Indian Ocean Dipole</p> <p>○堀井孝憲(JAMSTEC-RCGC)・Wenju Cai(CSIRO)・佐藤佳奈子(JAMSTEC-RCGC)・安藤健太郎(JAMSTEC-RCGC)</p>	

9月29日(火) 午前

開始時刻	第3会場
	【有機物・微生物Ⅱ】 座長:土屋健司(創価大理工)
11:00	336 養殖場環境における酸素非発生型好気性光合成細菌の異なる温度下での増殖速度と捕食圧 ○高部由季(東大大気海洋研)・浜崎恒二(東大大気海洋研)・太田耕平(愛媛大南水研セ)・鈴木聡(愛媛大沿岸セ)
11:20	337 海洋大気中に浮遊する細菌:2013年6月—7月黒潮続流域における観測 ○村田浩太郎(熊本県大院環境共生)・張代洲(熊本県大院環境共生)・松崎弘美(熊本県大院環境共生)・川合義美(JAMSTEC-RCGC)・早坂忠裕(東北大理)
11:40	338 南太平洋における海洋細菌主要系統群の空間的変動 ○多田雄哉(北大院地球環境)・鈴木光次(北大院地球環境)

9月29日(火) 午後

開始時刻	第1会場	第2会場
	【大気海洋相互作用Ⅳ】座長：中村啓彦(鹿大水産)	【瀬戸内海】座長：岩崎慎介(九大応力研)
13:00	138 西部北太平洋における海面塩分変動：Aquariusを用いて ○阿部泰人(北大低温研)・江淵直人(北大低温研)	237 黒潮離接岸に伴う瀬戸内海内部における幼稚仔分散の変動特性 ○小碓大地(神戸大院工)・内山雄介(神戸大院工)・御手洗哲司(沖縄科学技術大院)
13:20	139 South Atlantic decadal variability affecting southern African climate ○森岡優志(JAMSTEC-APL)・Francois Engelbrecht(CSIR/NRE)・Swadhin K. Behera(JAMSTEC-APL)	238 広島湾におけるアサリ浮遊幼生の動態の季節変動 ○高橋暁(産総研地質)・濱口昌巳(水研セ瀬戸内水研)
13:40	140 Intensification of the subpolar front in the Japan Sea during the winter cyclones ○趙寧(九大院総理工)・岩崎慎介(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)	239 中津干潟におけるアサリ生息環境としての地温 ○梶原直人(水研セ瀬戸内水研)・手塚尚明(水研セ瀬戸内水研)・濱口昌巳(水研セ瀬戸内水研)
	【大気海洋相互作用Ⅴ】座長：森岡優(JAMSTEC)	【波浪Ⅰ】座長：小松幸生(東大院新領域)
14:00	141 Seasonal variation of the Kuroshio and its relationship with local wind stress ○張振龍(鹿大水産)・中村啓彦(鹿大水産)・安倍大介(水研セ中央水研)・平中陸(鹿大水産)・齋藤勉(水研セ中央水研)	240 太平洋北西海域および黒潮域における台風通過に伴う海洋構造変化について ○多田拓晃(神戸大院工)・内山雄介(神戸大院工)
14:20	142 梅雨期の強い西風によって維持される黒潮統流域の水温勾配 ○佐藤尚毅(東京学芸大/JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)・笹井義一(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)・城岡竜一(JAMSTEC)・谷本陽一(北大地球環境/JAMSTEC)	241 太平洋における海洋表皮層の輸送過程に対するストークス・ドリフトの効果 ○岩崎慎介(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)・加古真一郎(鹿大院理工)
14:40	143 冬季黒潮統流上における楔形低圧部の経年変動とその要因 ○木村覚志(東北大院理)・杉本周作(東北大院理)・須賀利雄(東北大院理)	242 全球洋上風力・波力エネルギーの予測可能性 ○佐々木亘(JAMSTEC)

9月29日(火) 午後

開始時刻	第3会場
	【植物・動物プランクトン I】 座長: 片山智代(創価大理工)
13:00	<p>339 対馬海峡を通過する栄養塩量の変化に伴う津軽海峡西方沖の植物プランクトン量の変化</p> <p>○伊藤雅(愛媛大沿岸セ)・森本昭彦(愛媛大沿岸セ)・高山勝巳(九大応力研)・石坂丞二(名大水循環セ)</p>
13:20	<p>340 粒状有機物の時空間変動に関する安定同位体比・微細藻類種組成を用いた統合的アプローチ</p> <p>○辻泰世(北大院環境)・福田将吾(北大院環境)・門谷茂(北大院環境)</p>
13:40	<p>341 珪藻の姉妹群パルマ藻とボリド藻の多様性と全球分布</p> <p>○桑田晃(水研セ東北水研)・一宮睦雄(熊本県大)・吉川伸哉(福井県大)・Adriana Lopes (CNRS)・Daniel Vaultot (CNRS)</p>
14:00	<p>342 ドレーク海峡で見いだされた現生奇形珪質鞭毛藻について</p> <p>○筒井英人(山形大理)・R リゴウスキー(ウッチ大学)・リチャードW ジョルダン(山形大理)</p>
	【植物・動物プランクトン II】 座長: 桑田晃(水研セ東北水研)
14:20	<p>343 八代海で観測された <i>Cochlodinium polykrikoides</i> の日周鉛直移動</p> <p>○鬼塚剛(水研セ瀬戸内水研)・紫加田知幸(水研セ瀬戸内水研)・吉川裕(京大院理)・油布圭(九大応力研)・阿部和雄(水研セ瀬戸内水研)・北辻さほ(水研セ瀬戸内水研)・古川新平(東町漁協)・松野健(九大応力研)</p>
14:40	<p>344 南大洋植物プランクトン群集の光適応</p> <p>○片山智代(創価大理工)・真壁竜介(石巻専修大理工)・三瓶真(広大生物生産)・飯田高大(極地研)・服部寛(東海大生物)・佐々木洋(石巻専修大理工)・田口哲(創価大理工)</p>

9月29日(火) 午後

開始時刻	第1会場	第2会場
	【リモートセンシング】 座長:加古真一郎(鹿大院理工)	【波浪Ⅱ】 座長:久木幸治(琉球大理)
15:00	144 合成開口レーダによる潮目の検出 ○磯口治(RESTEC)・江淵直人(北大低温研)	243 自由表面重力波の4波共鳴と流れの影響 ○早稲田卓爾(東大院新領域)・木下健(東大生研)・Luigi Cavaleri (Inst. Marine Sci., Italy)・Alessandro Toffoli (Swinburne U. Tech.)
15:20	145 日変化補正されたマイクロ波・赤外観測ブレンド 地方時6時 SST最適内挿法データセットの作成 ○細田皇太郎(東北大大気海洋セ)・境田太樹(東北大大気海洋セ)	244 単一及び複数の海洋レーダによる推定波浪スペクトルの比較 ○久木幸治(琉球大理)
15:40	146 静止気象衛星ひまわり8号海面温度の精度評価 ○栗原幸雄(JAXA-EORC)	245 大槌湾における波浪スペクトルの季節変化 ○小松幸生(東大院新領域)・田中潔(東大大気海洋研)
16:00		246 Update on a 20-Year High-Resolution Wave Resource Assessment of Japan ○Webb Adrean(東大院新領域)・早稲田卓爾(東大院新領域)・清松啓司(東大院新領域)

9月29日(火) 午後

開始時刻	第3会場
15:00	<p>345 伊豆大島に設置されたcabled observatory で観測されたプランクトン群集と台風の関係</p> <p>○村重隆太(東北大院農)・遠藤宜成(東北大院農)</p>
	<p>【植物・動物プランクトン Ⅲ】 座長: 藤井直紀(佐賀大低平地沿岸セ)</p>
15:20	<p>346 カイアシ類 <i>Sapphirina nigromaculata</i> 雄における体色の日周変化</p> <p>○高橋一生(東大院農学生命)・市川忠史(水研セ中央水研)・田所和明(水研セ東北水研)</p>
15:40	<p>347 アンドンクラゲの変態様式の観察</p> <p>○戸篠祥(黒潮生物研)・柴田晴佳(北里大院水産)・三宅裕志(北里大海洋生命)</p>
16:00	<p>348 北部播磨灘におけるミズクラゲとアカクラゲのせめぎ合い</p> <p>○上真一(広島大院生物圏)・真壁竜介(極地研)・武岡英隆(愛媛大沿岸セ)</p>

ポスターセッション

掲示期間: 9月27日(日) 9:00~9月29日(火) 15:00

立会説明: 9月27日(日) 13:00~14:30 奇数番号	立会説明: 9月28日(月) 13:00~14:30 偶数番号
<p>P01 北西太平洋海洋長期再解析(FORA-WNP30) II —親潮及び日本海海峡通過流量の評価—</p> <p>○広瀬成章(気象研)・碓氷典久(気象研)・田中裕介(JAMSTEC)・若松剛(JAMSTEC)・石川洋一(JAMSTEC)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・西川史朗(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・西川悠(JAMSTEC/JSPPS)・高槻靖(気象研)・倉賀野連(気象研)・蒲地政文(気象研)</p>	<p>P02 気象研における新全球海洋モデル(GONDOLA) —渦解像モデルの開発—</p> <p>○中野英之(気象研)・辻野博之(気象研)・坂本圭(気象研)・浦川昇吾(気象研)・山中吾郎(気象研)</p>
<p>P03 北西太平洋海洋長期再解析(FORA-WNP30) III —表層混合層・水塊の再現性評価—</p> <p>○西川史朗(JAMSTEC)・豊田隆寛(気象研)・碓氷典久(気象研)・石川洋一(JAMSTEC)・若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・広瀬成章(気象研)・藤井陽介(気象研)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・西川悠(JAMSTEC/JSPPS)・高槻靖(気象研)・倉賀野連(気象研)・蒲地政文(気象研)</p>	<p>P04 気象研における新全球海洋モデル(GONDOLA) —中規模渦パラメタリゼーションの高度化—</p> <p>○浦川昇吾(気象研)・辻野博之(気象研)・中野英之(気象研)・坂本圭(気象研)・山中吾郎(気象研)</p>
<p>P05 北西太平洋海洋長期再解析(FORA-WNP30) IV : 黒潮・黒潮続流の再現性</p> <p>○碓氷典久(気象研)・若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・広瀬成章(気象研)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・西川史朗(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・西川悠(JAMSTEC/JSPPS)・石川洋一(JAMSTEC)・高槻靖(気象研)・倉賀野連(気象研)・蒲地政文(気象研)</p>	<p>P06 北西太平洋亜熱帯域での酸素極小層の拡大</p> <p>○高谷祐介(気象庁)・小嶋惇(気象庁)・中野俊也(気象庁)・笹野大輔(気象研)・石井雅男(気象研)</p>
<p>P07 北西太平洋海洋長期再解析(FORA-WNP30) V —再解析システム概要と同化性能評価—</p> <p>○若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・西川史朗(JAMSTEC)・西川悠(JAMSTEC/JSPPS)・石川洋一(JAMSTEC)・碓氷典久(気象研)・藤井陽介(気象研)・広瀬成章(気象研)・豊田隆寛(気象研)・高槻靖(気象研)・倉賀野連(気象研)・蒲地政文(気象研)</p>	<p>P08 北太平洋亜熱帯循環系における海洋構造の経年変動 —異なる駆動外力によるOFES結果の検証—</p> <p>○垣内陽(東海大海洋)・田嶋莉奈(三菱スペースソフトウェア)・響田邦夫(東海大学海洋)・笹井義一(JAMSTEC)</p>
<p>P09 渦解像海洋モデルの長期積分結果に見られた対馬暖流の蛇行・平行の特徴</p> <p>○久賀みづき(水研セ日水研)・福留研一(水研セ日水研)・井桁庸介(水研セ日水研)</p>	<p>P10 対馬海峡通過流量の変動が日本海南部の水温分布に与える影響</p> <p>○阿部祥子(水研セ日水研)・井桁庸介(水研セ日水研)</p>
<p>P11 長期炭素循環変動の理解に向けた海洋堆積過程のモデル</p> <p>○小林英貴(東大大気海洋研)・岡頭(東大大気海洋研)</p>	<p>P12 北太平洋表層栄養塩濃度の長期変動特性</p> <p>○安中さやか(JAMSTEC)・村田昌彦(JAMSTEC)・細田滋毅(JAMSTEC)・小埜恒夫(水研センター)・野尻幸宏(弘前大)・和田千里(国環研)・中岡慎一郎(国環研)・Frank A. Whitney(カナダ海洋科学研究所)</p>

ポスターセッション

掲示期間: 9月27日(日) 9:00~9月29日(火) 15:00

立会説明: 9月27日(日) 13:00~14:30 奇数番号	立会説明: 9月28日(月) 13:00~14:30 偶数番号
<p>P13 中央モード水の平均流からの西方偏位の定量化</p> <p>○村井優太(東北大院理)・須賀利雄(東北大院理・JAMSTEC)</p>	<p>P14 九州西岸域を対象とした衛星海上風データおよび気象再解析値を用いた感度実験</p> <p>○青木一弘(水研セ中央水研)・加古真一郎(鹿大院理工)・黒田寛(水研セ北水研)・瀬藤聡(水研セ中央水研)・清水学(水研セ中央水研)</p>
<p>P15 全球海面水温場の時間変動特性</p> <p>○松野哲季(東海大海洋)・植原 量行(東海大院海洋)</p>	<p>P16 台湾東方沖の冷水渦の栄養塩動態</p> <p>○加藤彩愛(東海大海洋)・植原量行(東海大海洋)・鋤柄千穂(名大)・笹井義一(JAMSTEC)</p>
<p>P17 西部瀬戸内海の潮汐フロント形成域における海盆部への中層貫入と植物プランクトン分布の季節変動</p> <p>○小森田智大(熊本県大環境共生)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・藤井直紀(佐賀大低平地沿岸セ)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)・武岡英隆(愛媛大沿岸セ)</p>	<p>P18 大槌湾の低次生産モデリング</p> <p>○坂本天(東大大気海洋研)・羽角博康(東大大気海洋研)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・田中潔(東大大気海洋研)</p>
<p>P19 瀬戸内海における形態別窒素の分布と季節変動</p> <p>○阿保勝之(水研セ瀬戸内水研)・阿部和雄(水研セ瀬戸内水研)・中川倫寿(水研セ瀬戸内水研)・辻野睦(水研セ瀬戸内水研)・樽谷賢治(水研セ西海水研)</p>	<p>P20 河川影響海域の海底傾斜変化が基礎生産に与える影響</p> <p>○干場康博(東大大気海洋研)・山中康裕(北大院地球環境)</p>
<p>P21 コロイド粒子の凝集による鉄の除去過程のモデリング</p> <p>○三角 和弘(電中研)・津旨 大輔(電中研)・坪野 考樹(電中研)</p>	<p>P22 将来の海洋研究・現業に向けた気象研究所共用海洋モデルの開発状況</p> <p>○坂本圭(気象研)・辻野博之(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・山中吾郎(気象研)</p>
<p>P23 鉄循環・リン循環過程を組み込んだ海洋生態系モデルの開発</p> <p>○渡辺路生(JAMSTEC)・野口(相田)真希(JAMSTEC)・岡島秀樹(JAMSTEC)・河宮未知生(JAMSTEC)</p>	<p>P24 伊勢湾の衛星クロロフィルa濃度と河川流量の変動</p> <p>○林正能(名大院環境)・石坂丞二(名大水循環セ)・虎谷充浩(東海大工)・中村亨(三重大生物資源)・山田智(西三河農林水産)・中嶋康生(愛知水試)</p>
<p>P25 初冬の日本に影響を与える周辺の海面水温と大気循環の季節変化</p> <p>○安藤雄太(三重大院生物資源/極地研)・小木雅世(マニトバ大)・立花義裕(三重大院生物資源)・小寺邦彦(名大STE研/三重大院生物資源)・山崎孝治(極地研/北大/三重大院生物資源)</p>	<p>P26 冬季黒潮・黒潮続流域における大気-海洋相互作用 - 低気圧性渦活動の発生・発達機構 -</p> <p>○亀村光(東海大海洋)・響田邦夫(東海大海洋)</p>
<p>P27 南大洋上における大気海洋経年変動</p> <p>○八木雅文(東海大海洋)・響田邦夫(東海大海洋)・永延幹男(国際水産資源研究所)</p>	<p>P28 高海面高度の伝播に伴う黒潮流路変動の原因解明</p> <p>○山田優貴(富山大理)・白鳥健太(富山大理)・松浦知徳(富山大理)</p>

ポスターセッション

掲示期間: 9月27日(日) 9:00~9月29日(火) 15:00

立会説明: 9月27日(日) 13:00~14:30 奇数番号	立会説明: 9月28日(月) 13:00~14:30 偶数番号
<p>P29 爆弾低気圧の年々変動に対する海洋応答</p> <p>○吉田聡(JAMSTEC-APL)・佐々木英治(JAMSTEC-APLC)・笹井義一(JAMSTEC-RCGC)</p>	<p>P30 アデリー海岸沿岸域における水塊特性の経年変動に見られる海洋-氷床相互作用</p> <p>○小林理央(北大院環境)・青木茂(北大低温研)・草原和弥(ACECRC)・Stephen R.Rintoul(CSIRO)</p>
<p>P31 豊後水道における異常水温の発生と要因</p> <p>○山田彩加(愛媛大理)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・堤英輔(九大応力研)</p>	<p>P32 衛星海面高度推定における海岸付近のwaveform汚染の除却方法の研究</p> <p>○王喜風(九大院総理工)・市川香(九大応力研)</p>
<p>P33 海色衛星データを用いた瀬戸内海における植物プランクトン時空間変化解析</p> <p>○中川美和(愛媛大院理工)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)</p>	<p>P34 宮城県女川港における流速変動</p> <p>○高橋大介(東北大院農)・五味泰史(東北大院農)・木島明博(東北大院農)</p>
<p>P35 大槌湾内係留ブイによる表層・底層水質リアルタイムモニタリング</p> <p>○松村俊吾(東大院新領域/東大大気海洋研)・小松幸生(東大院新領域/東大大気海洋研)・田中潔(東大大気海洋研)</p>	<p>P36 若狭湾におけるADCP反射強度データの解析</p> <p>○吉川泰広(福井県大)・兼田淳史(福井県大)・鮎川航太(福井水試)</p>
<p>P37 北部タイランド湾の貝類養殖場における係留観測</p> <p>○兼田淳史(福井県大)・森本昭彦(愛媛大沿岸セ)・Anukul Buranapratheprat(Burapha University)・Siraporn Tong-U-Dom(Burapha University)・三野義尚(名大水循環セ)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)</p>	<p>P38 淀川感潮域への海水遡上の簡易推定</p> <p>○林美鶴(神戸大内海セ)・中村一平(神戸大院海事)・中田聡史(神戸大院海事)・小山悠人(いであ)・宮脇知美(神戸大院海事)</p>
<p>P39 南海トラフ巨大地震津波による内湾域の塩水化</p> <p>○中田聡史(神戸大院海事)・林美鶴(神戸大内海セ/神戸大院海事)・越村俊一(東北大学災害科学国際研究所)・小林英一(神戸大院海事)</p>	<p>P40 遠距離海洋レーダを用いたバイスタティック受信方式の問題点と改良</p> <p>○杉谷茂夫(NICT)・岩井宏徳(NICT)・雨谷純(NICT)・森本昭彦(愛媛大沿岸セ)・滝川哲太郎(水大校)・市川香(九大応力研)・藤井智史(琉大工)・久島萌人(名大)</p>
<p>P41 TEAMSデータ案内所「リアス」による 調査研究データの公開・提供</p> <p>○金子純二(JAMSTEC)・一柳麻里香(JAMSTEC)・嘉陽牧乃(JAMSTEC)・齋藤秀亮(JAMSTEC)・菱木美和(JAMSTEC)・長谷英昭(JAMSTEC)・華房康憲(JAMSTEC)・園田朗(JAMSTEC)</p>	<p>P42 XCTDプローブ電子回路の改良と機能向上に向けた検討および試作</p> <p>○大橋誠(株式会社鶴見精機)・須山哲(株式会社鶴見精機)・渡邊朝生(水研セ)・清水勇吾(水研セ)</p>

ポスターセッション

掲示期間: 9月27日(日) 9:00~9月29日(火) 15:00

立会説明: 9月27日(日) 13:00~14:30 奇数番号	立会説明: 9月28日(月) 13:00~14:30 偶数番号
<p>P43 m-TRITONブイのデータ取得率向上に関わる改善</p> <p>○藤井信宏(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・植木巖(JAMSTEC/RCGC)・古畑正樹(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・橋向高幸(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・山田正樹(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・畳指祥子(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・福田海(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・長濱徹哉(株式会社マリン・ワーク・ジャパン)・横田牧人(JAMSTEC/MARITEC)・福田達也(JAMSTEC/MARITEC)・石原靖久(JAMSTEC/MARITEC)・安藤健太郎(JAMSTEC/RCGC)</p>	<p>P44 オルトフェニルフェノール (OPP) 試薬を用いたナノモルレベルアンモニウム塩の長光路吸光度分析</p> <p>○橋濱史典(海洋大院)・神田穰太(海洋大院)・田内亜美(海洋大科)・児玉武稔(東大院農学生命/水研セ日水研)・齊藤宏明(東大大気海洋研)・古谷研(東大院農学生命)</p>
<p>P45 硝酸塩センサーを用いた有明海奥部海域モニタリングの試み</p> <p>○藤井直紀(佐賀大低平地沿岸セ)・片野俊也(海洋大科)・吉野健児(佐賀大低平地沿岸セ)・木村 圭(佐賀大低平地沿岸セ)・速水祐一(佐賀大低平地沿岸セ)</p>	<p>P46 駿河湾における植物プランクトン群集の光合成光利用特性</p> <p>○吉川尚(東海大海洋)・上原武志(東海大海洋)・佐藤元貴(東海大海洋)・山川賢人(東海大海洋)・宗林留美(静岡大理)・松浦弘行(東海大海洋)・西川 淳(東海大海洋)</p>
<p>P47 東京湾表層における放射性セシウム水平分布の経時変化</p> <p>○荒巻能史(環境研)・堀口敏宏(環境研)・牧秀明(環境研)・児玉圭太(環境研)・朴正彩(環境研)・赤塚徹志(環境研)・宮田佳樹(金沢大LLRL)・井上睦夫(金沢大LLRL)・長尾誠也(金沢大LLRL)・熊本雄一郎(JAMSTEC)</p>	<p>P48 海水からヒラメへのSrの移行</p> <p>○石川義朗(環境科技研)・柴田敏宏(環境科技研)・高久雄一(環境科技研)</p>
<p>P49 バクテリア生産測定における¹⁵N-デオキシアデノシン法と従来法の比較</p> <p>○土屋健司(創価大理工)・戸田龍樹(創価大理工)・川崎伸之(UNISEL)・佐野友春(環境研)・富岡典子(環境研)・今井章雄(環境研)・福田秀樹(東大大気海洋研)・浜崎恒二(東大大気海洋研)・多田雄哉(北大院地球環境)・下出信次(横国大環境)</p>	<p>P50 北太平洋170°Wにおけるリン酸エステルの南北分布</p> <p>○山口珠葉(東大院農学生命)・佐藤光秀(東大院農学生命)・橋濱史典(海洋大院)・江濱誠(海洋大院)・塩崎拓平(東大大気海洋研)・高橋一生(東大院農学生命)・古谷研(東大院農学生命)</p>
<p>P51 浮遊性被囊類サルパ類体表面のニップルアレイ構造は紫外線防御またはカモフラージュとして機能しているか?</p> <p>○西川 淳(東海大海洋)・広瀬 裕一(琉球大理)・酒井大輔(北見工大電気電子)・眞山 博幸(旭川医大)</p>	<p>P52 豊後水道沿岸における 藻類ブルームの光学特性比較</p> <p>○山口寿史(JAXA)・村上浩(JAXA)・宮村和良(大分水研)・石坂丞二(名大水循環セ)・Eko Siswanto(JAMSTEC)・小林拓(山梨大生命環境)</p>
<p>P53 相模湾におけるカイアシ類<i>Eucalanus californicus</i>の個体群動態</p> <p>戌亥麻純(横国大理工/NECPC)・菊池知彦(横国大環境)・戸田龍樹(創価大院工)・○下出信次(横国大環境)</p>	